

平成28年3月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)

平成27年11月4日

上場取引所

上場会社名 スズキ株式会社

コード番号 7269 URL http://www.suzuki.co.jp

(役職名)代表取締役 代表者 (氏名) 鈴木 修

問合せ先責任者(役職名)経営企画室 経営管理・IR・CSR部長 (氏名)小林 聖慈 TEL 053-440-2030

四半期報告書提出予定日 平成27年11月30日 平成27年11月13日 配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日~平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)								
	売上高	<u> </u>	営業利	J益	経常和	J益	親会社株主に 半期純	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	1,555,522	8.7	101,093	11.7	112,095	15.3	79,051	46.5
27年3月期第2四半期	1,430,689	4.4	90,528	0.3	97,248	5.2	53,945	4.4

(注)包括利益 28年3月期第2四半期 △19,968百万円 (—%) 27年3月期第2四半期 91,916百万円 (9.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	145.35	145.32
27年3月期第2四半期	96.16	96.14

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	2,582,527	1,203,615	38.1
27年3月期	3,252,800	1,701,390	45.6

(参考)自己資本 28年3月期第2四半期 982,930百万円 27年3月期 1,482,091百万円

2. 配当の状況

- 40 - 7 5 77 7	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	
27年3月期	_	10.00	_	17.00	27.00	
28年3月期	_	15.00				
28年3月期(予想)			_	17.00	32.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年 3月期の連結業績予想(平成27年 4月 1日~平成28年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	引益	親会社株主(当期純	に帰属する 利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,100,000	2.8	195,000	8.7	205,000	5.5	125,000	29.0	251.78

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無 新規 —社 (社名) 、除外 —社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ② ①以外の会計方針の変更 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	561,047,304 株	27年3月期	561,047,304 株
28年3月期2Q	119,859,326 株	27年3月期	71,756 株
28年3月期2Q	543,862,827 株	27年3月期2Q	560,976,631 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に 対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は平成27年11月4日(水)に当社ホームページ(http://www.suzuki.co.jp)に掲載しています。

【添付資料】

添付資料の目次

1.当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明(2)財政状態に関する説明	2
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項	5
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5 5
3. 四半期連結財務諸表	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記)	6 8 10 11 11 11 12
4. その他	14
連結売上高の内訳	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

・ 当期の経営成績

当第2四半期連結累計期間の当社グループを取り巻く経営環境は、米国の景気回復やインド経済の持ち直しなどもあり、海外経済は緩やかに回復していますが、一方で、米国の金融政策正常化に向けた動き、中国やアジア新興国経済の先行き、原油価格の下落などが懸念される状況にあります。国内においては政府による各種政策を背景に景気は緩やかに回復しているものの、消費税率引上げの影響も続き、先行きは不透明な状況にあります。

このような状況下、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は1兆5,555億円と前年同期に比べ1,248億円(8.7%)増加しました。国内売上高は軽自動車税増税の影響やOEM売上の減少により5,000億円と前年同期に比べ207億円(4.0%)減少しました。海外売上高はインドでの四輪車の売上増加等により1兆555億円と前年同期に比べ1,455億円(16.0%)増加しました。

連結利益の面では、営業利益はインドでの増益等により1,011億円と前年同期に比べ106億円 (11.7%)の増加、経常利益は1,121億円と前年同期に比べ149億円 (15.3%)の増加、親会社株主に帰属する四半期純利益は投資有価証券売却益の発生などにより791億円と前年同期に比べ252億円 (46.5%)の増加となりました。

<セグメント別の業績>

(二輪車)

二輪車事業の売上高は欧州やインドでは増加しましたが、インドネシアでの減少等により1,233億円と前年同期並みとなりました。営業利益は前年同期の営業損失2億円から営業損失12億円となりました。

(四輪車)

国内売上高は軽乗用車「ワゴンR」、「スペーシア」、軽商用車「キャリイ」等の燃費改善、小型乗用車「ソリオ」、「ソリオ バンディット」のフルモデルチェンジなど商品力を強化し拡販に努めてまいりましたが、軽自動車税増税の影響やOEM売上の減少により、前年同期を下回りました。海外売上高はインドやパキスタンでの増加等により前年同期を上回りました。この結果、四輪車事業の売上高は1兆3,959億円と前年同期に比べ1,197億円(9.4%)増加しました。営業利益はインドでの増益等により945億円と前年同期に比べ87億円(10.1%)増加しました。

(特機等)

特機等事業の売上高は米国での船外機の売上増加等により363億円と前年同期に比べ53億円 (17.3%)増加しました。営業利益は78億円と前年同期に比べ29億円(58.5%)増加しました。

<所在地別の業績>

(日本)

売上高は日本を経由する三国間取引の拡大等により8,663億円と前年同期に比べ375億円(4.5%)増加しました。営業利益は研究開発費、減価償却費の増加等により433億円と前年同期に比べ168億円(27.9%)減少しました。

(欧州)

売上高は新型大型二輪車「GSX-S1000」や新型コンパクトSUV「ビターラ」の販売貢献や日本を経由する三国間取引の拡大等により2,646億円と前年同期に比べ490億円(22.7%)増加しました。営業利益は24億円と前年同期に比べ20億円(496.7%)増加しました。(アジア)

売上高はインドネシアで減少したものの、インド、パキスタンでの四輪車の売上増加等により7,417億円と前年同期に比べ1,397億円(23.2%)増加しました。営業利益はインド、パキスタンでの増益等により550億円と前年同期に比べ277億円(101.1%)増加しました。

(その他の地域)

売上高はアメリカでの船外機の売上増加等により772億円と前年同期に比べ12億円(1.6%)増加しました。営業利益は11億円と中南米等での減益により前年同期に比べ9億円(45.6%)減少しました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産は9月17日に実施した自己株式取得4,603億円等により、前期末に比べ6,703億円減少し、2兆5,825億円となりました。また、負債の部は借入金の返済等により前期末に比べ1,725億円減少し、1兆3,789億円となりました。その結果、純資産の部は前期末に比べ4,978億円減少し、1兆2,036億円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは817億円の増加(前年同期は946億円の資金増加)となり、投資活動では有価証券、有形固定資産の取得など1,249億円の資金を使用(前年同期は55億円の資金減少)しました結果、フリー・キャッシュ・フローは432億円のマイナス(前年同期は891億円の資金増加)となりました。財務活動では自己株式の取得等により6,064億円の資金が減少(前年同期は7億円の資金減少)しました。

その結果、現金及び現金同等物の当第2四半期連結会計期間末残高は2,771億円となり、前期末 に比べ6,552億円減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の実績を反映するとともに、販売台数等を見直しし、以下の通り修正いたします。当社グループは一丸となってあらゆる分野での改革に取り組み、以下の連結業績予想以上を達成すべく事業活動を展開してまいります。

(連結業績予想…通期)

売 上 高 3兆1,000億円 (前期比 2.8%増) 営 業 利 益 1,950億円 (前期比 8.7%増) 経 常 利 益 2,050億円 (前期比 5.5%増) 親会社株主に帰属 する当期純利益 1,250億円 (前期比 29.0%増)

為 替 レート 1米ドル=118円、1ユーロ=130円、1インドルピー=1.88円 100インドネシアルピア=0.90円、1タイバーツ=3.53円

※連結業績予想については、現時点で入手可能な情報及び仮定に基づき算出したもので、リスクや不確実性を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、さまざまな要因の変化により大きく異なることがありえますことをご承知おき下さい。実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済情勢及び需要の動向、為替相場の変動(主に米ドル/円相場、ユーロ/円相場、インドルピー/円相場)などが含まれます。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
- (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を 乗じて計算しています。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更します。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っています。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っています。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しています。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微です。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度 (平成27年 3 月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	457, 513	162, 404
受取手形及び売掛金	316, 826	291, 62
有価証券	685, 647	373, 68
商品及び製品	227, 170	257, 72
仕掛品	31, 094	36, 80
原材料及び貯蔵品	56, 126	56, 08
その他	238, 946	306, 17
貸倒引当金	$\triangle 4,596$	$\triangle 3,46$
流動資産合計	2, 008, 729	1, 481, 02
固定資産		
有形固定資産	795, 892	768, 80
無形固定資産	6, 065	4, 67
投資その他の資産		
投資有価証券	364, 268	254, 80
その他	78, 775	74, 22
貸倒引当金	△714	△58
投資損失引当金	△217	△41
投資その他の資産合計	442, 113	328, 02
固定資産合計	1, 244, 071	1, 101, 50
資産合計	3, 252, 800	2, 582, 52
負債の部		
流動負債		
買掛金	479, 950	377, 04
電子記録債務	_	69, 95
短期借入金	281, 950	147, 51
未払法人税等	21, 797	34, 79
製品保証引当金	60, 305	62, 07
その他	308, 596	318, 27
流動負債合計	1, 152, 601	1, 009, 65
固定負債		
長期借入金	272, 717	273, 25
災害対策引当金	8, 923	8, 68
その他の引当金	9, 744	10, 24
退職給付に係る負債	40, 791	41, 15
その他	66, 631	35, 91
固定負債合計	398, 808	369, 25
負債合計	1, 551, 409	1, 378, 91

(単位:百万円)

		(= - = /4/4/
	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	138, 014	138, 014
資本剰余金	144, 364	144, 166
利益剰余金	1, 082, 440	1, 151, 859
自己株式	△62	△460, 358
株主資本合計	1, 364, 757	973, 681
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	158, 788	81, 284
繰延ヘッジ損益	679	1, 801
為替換算調整勘定	△42 , 997	△74, 790
退職給付に係る調整累計額	864	953
その他の包括利益累計額合計	117, 333	9, 248
新株予約権	250	188
非支配株主持分	219, 048	220, 496
純資産合計	1, 701, 390	1, 203, 615
負債純資産合計	3, 252, 800	2, 582, 527

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
売上高	1, 430, 689	1, 555, 522
売上原価	1, 047, 088	1, 130, 248
売上総利益	383, 601	425, 274
販売費及び一般管理費	293, 073	324, 181
営業利益	90, 528	101, 093
営業外収益		
受取利息	9, 822	7, 876
受取配当金	4, 107	4, 955
持分法による投資利益	-	1, 091
その他	5,872	7, 262
営業外収益合計	19, 802	21, 185
営業外費用		
支払利息	3, 808	3, 466
為替差損	1, 665	955
持分法による投資損失	3, 390	-
その他	4, 218	5, 761
営業外費用合計	13, 083	10, 183
経常利益	97, 248	112, 095
特別利益		
固定資産売却益	442	188
投資有価証券売却益	<u> </u>	36, 760
特別利益合計	442	36, 949
特別損失		
固定資産売却損	361	469
減損損失	672	61
特別損失合計	1,034	530
税金等調整前四半期純利益	96, 656	148, 513
法人税等	30, 986	49, 244
四半期純利益	65, 669	99, 269
非支配株主に帰属する四半期純利益	11, 724	20, 217
親会社株主に帰属する四半期純利益	53, 945	79, 051

四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	65, 669	99, 269
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9, 981	△ 75, 988
繰延ヘッジ損益	42	1,055
為替換算調整勘定	18, 069	△44, 387
退職給付に係る調整額	$\triangle 73$	64
持分法適用会社に対する持分相当額	$\triangle 1,773$	20
その他の包括利益合計	26, 246	△119, 237
四半期包括利益	91, 916	△19, 968
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	71, 964	△28, 977
非支配株主に係る四半期包括利益	19, 951	9,009

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	兴荣 6 Ⅲ 水 和 本 处 田 到 和 田	(単位:百万円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	96, 656	148, 513
減価償却費	64, 366	76, 827
減損損失	672	61
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△848	△1, 235
受取利息及び受取配当金	△13, 930	△12,831
支払利息	3, 808	3, 466
為替差損益(△は益)	589	3, 204
持分法による投資損益(△は益)	3, 390	△1, 091
有形固定資産売却損益(△は益)	△81	281
投資有価証券売却損益(△は益)	-	$\triangle 36,760$
売上債権の増減額(△は増加)	38, 029	21, 151
たな卸資産の増減額(△は増加)	△28, 869	$\triangle 45,324$
仕入債務の増減額(△は減少)	△21, 035	△27, 707
未払費用の増減額 (△は減少)	△3, 288	15, 552
その他	△2, 990	△38, 231
小計	136, 470	105, 875
利息及び配当金の受取額	13, 428	12, 939
利息の支払額	△3, 146	$\triangle 4,446$
法人税等の支払額	△52, 201	$\triangle 32,652$
営業活動によるキャッシュ・フロー	94, 551	81, 715
投資活動によるキャッシュ・フロー		52,125
有価証券の取得による支出	$\triangle 72,386$	△181, 411
有価証券の売却及び償還による収入	101, 034	133, 850
有形固定資産の取得による支出	△88, 580	△72, 880
その他	54, 437	$\triangle 4,439$
投資活動によるキャッシュ・フロー	$\triangle 5,494$	△124, 881
財務活動によるキャッシュ・フロー		2121,001
短期借入金の純増減額(△は減少)	△20, 397	△124, 277
長期借入れによる収入	52, 000	22,400
長期借入金の返済による支出	$\triangle 21,041$	$\triangle 26,699$
自己株式の取得による支出	$\triangle 27$	$\triangle 460,476$
配当金の支払額	$\triangle 7,854$	$\triangle 9,536$
非支配株主への配当金の支払額	$\triangle 3,302$	$\triangle 9,330$ $\triangle 7,736$
その他 財政汗動によるセムッシュ・フロー	△35 △650	△26 △606, 354
財務活動によるキャッシュ・フロー 田会及び明会同笠爀に係る梅管芝姫	△659	△606, 354
現金及び現金同等物に係る換算差額 現金及び現金同等物の増減額(ヘは減小)	3,658	△5, 617
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	92, 055	△655, 137
現金及び現金同等物の期首残高 連結子会社の会計期間変更に伴う現金及び現金	710, 611	932, 261
産福丁芸性の芸計期間変更に伴う残虚及い残霊 同等物の期首残高増減額(△は減少)	△2, 039	
現金及び現金同等物の四半期末残高	800, 627	277, 124

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年8月29日に受領した国際商業会議所国際仲裁裁判所の仲裁判断に基づいて、 平成27年9月17日にフォルクスワーゲンAGが保有する当社株式111,610千株の買戻しを目的と する自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3) により、自己株式119,787千株を取得しました。

また、平成27年9月25日には当社が保有するフォルクスワーゲンAG株の普通株式の全部4,397千株をフォルクスワーゲンAGの意向に沿って売却しました。

(自己株式の取得)

取得した株式	当社普通株式
取得した株式の総数	119, 787, 000株
取得価額	460, 281百万円
取得日	平成27年9月17日(約定ベース)

(フォルクスワーゲンAG普通株式の売却)

売却した株式	フォルクスワーゲンAG 普通株式
売却した株式の総数	4,397,000株(当社保有の全株)
売却先	ポルシェ・オートモービル・ホールディングSE
投資有価証券売却益	36,691百万円
契約締結日	平成27年9月25日

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						
	二輪車	四輪車	特機等	計			
売上高	123, 505 1, 276, 213 30, 970 1, 430, 689						
セグメント利益又は損失(△)(注)1	△205	85, 820	4, 913	90, 528			

当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						
	二輪車	四輪車	特機等	計			
売上高	123, 334 1, 395, 852 36, 336 1, 555, 522						
セグメント利益又は損失(△)(注)1	△1, 211	94, 519	7, 785	101, 093			

- (注) 1 セグメント利益又は損失 (△)は、四半期連結損益計算書における営業利益です。
 - 2 各セグメントの主要製品及びサービスは以下のとおりです。

セグメント	主要製品及びサービス
二輪車	二輪車、バギー
四輪車	軽自動車、小型自動車、普通自動車
特 機 等	船外機、雪上車用等エンジン、電動車両、住宅

(参考資料)

参考情報として、所在地別の業績を以下のとおり開示します。

【所在地別の業績】

前第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

(単位:百万円)

	日本	欧州	アジア	その他 の地域	計	消去	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	621, 870	159, 994	573, 312	75, 512	1, 430, 689	_	1, 430, 689
(2)所在地間の内部売上高 又は振替高	206, 932	55, 649	28,726	498	291, 808	△291, 808	_
計	828, 803	215, 643	602, 039	76, 011	1, 722, 498	△291, 808	1, 430, 689
営業利益	60, 053	397	27, 346	1, 993	89, 790	737	90, 528

当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

(単位:百万円)

						(+	<u> 正・日/7/11/</u>
	日本	欧州	アジア	その他 の地域	計	消去	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	621, 558	161, 737	695, 168	77, 058	1, 555, 522	_	1, 555, 522
(2)所在地間の内部売上高 又は振替高	244, 758	102, 889	46, 547	182	394, 377	△394, 377	_
計	866, 317	264, 626	741, 715	77, 240	1, 949, 900	△394, 377	1, 555, 522
営業利益	43, 290	2, 373	54, 993	1, 085	101, 742	△648	101, 093

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。
 - 2 日本以外の区分に属する主な国又は地域
 - (1) 欧 州 ・・・・・・ ハンガリー、ドイツ、英国、フランス
 - (2) ア ジ ア ・・・・・・ インド、インドネシア、タイ、パキスタン
 - (3) その他の地域・・・・・・ 米国、オーストラリア、メキシコ、コロンビア
 - 3 当社及び連結子会社の所在地を基礎として区分しています。

4. その他

【連結売上高の内訳】

(単位:数量 千台、金額 百万円)

	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □							
		連結	累計期間	連結累計期間		比較増減		
		(26. 4. 1	\sim 26. 9. 30)	(27. 4. 1	\sim 27. 9. 30)			
		数量	金額	数量	金額	数量	金額	
	国 内	32	11, 146	31	10, 808	$\triangle 1$	△337	
$\vec{-}$	海外	588	112, 359	497	112, 525	△90	166	
	欧 州	21	20, 767	27	24, 687	6	3, 919	
輪	北米	20	19, 535	17	18, 637	$\triangle 3$	△897	
	アジア	444	50, 950	355	47, 880	△89	△3, 069	
車	その他	101	21, 105	97	21, 319	$\triangle 3$	213	
	計	621	123, 505	529	123, 334	△92	△171	
	国 内	412	500, 353	340	480, 910	△71	△19, 443	
四	海外	907	775, 860	997	914, 942	89	139, 081	
	欧 州	101	160, 227	92	165, 860	△8	5, 632	
輪	北 米	0	2, 532	1	2, 352	$\triangle 0$	△179	
	アジア	707	513, 471	810	637, 402	102	123, 930	
車	その他	98	99, 628	93	109, 326	$\triangle 4$	9, 697	
	計	1, 319	1, 276, 213	1, 337	1, 395, 852	18	119, 638	
	国 内	_	9, 218	_	8, 330	_	△888	
特	海 外	_	21, 751	-	28, 005	_	6, 253	
	欧 州	_	7, 185	_	7, 613	_	428	
機	北 米	_	9, 500	_	13, 907	_	4, 406	
	アジア	_	1, 603	_	2, 108	_	504	
等	その他	_	3, 461	_	4, 376	_	914	
	計	_	30, 970	_	36, 336	_	5, 365	
	国 内	/	520, 718	/	500, 049	/	△20, 668	
合	海外] /]	909, 971		1, 055, 473		145, 502	
	欧 州		188, 181		198, 161		9, 980	
	北米		31, 568		34, 897		3, 328	
	アジア	1 /	566, 025		687, 392		121, 366	
計	その他		124, 196		135, 022		10, 826	
	計		1, 430, 689		1, 555, 522		124, 833	

(注) 外部顧客の所在地を基礎として区分しています。